

1. Course Description

付属臨床実習施設(帝京豊里台接骨院、帝京八王子接骨院)を使用した臨床実習で、実習は5～6人の班で実施します。前期にオリエンテーション、事前講習を行い、臨床実習の目的、現場での実習生としての行動についてレクチャーします。1年次の見学実習で増った知識、実習生としての立場を理解し、2年次ではより柔道整復師に近い位置で臨床経験をします。帝京八王子接骨院では、スポーツ外傷例を多く見ることで、一般外傷とスポーツ外傷の治療方針の違いにも注目して実習します。八王子へは夏季・春季休みを利用して付属施設に宿泊(3～4泊)を伴った滞在型の実習となります。この授業ではDP4に関する知識、技能を修得します。

2. Course Objectives

2つの付属接骨院での実習を通して、それぞれの接骨院の機能、役割の違いを観察し、より柔道整復師に近い位置で実習体験することで、新たな発見、関心、魅力を実習を通して習得することができる。また、実習生同士のコミュニケーションを図りチームワークを高め接骨院業務に貢献できる。

3. Grading Policy

臨床実習評価表による実習評価、臨床実習レポートの記載内容により総合的に評価します。毎回の臨床実習レポート評価時に臨床実習教員によるカンファレンスでフィードバックを行います。

4. Textbook and Reference

Textbook

臨床実習事前講習会のオリエンテーション時に資料配布します。

5. Requirements(Assignments)

臨床実習は事前に振り分けられた班ごとにスケジュールに沿って実施します。実習日を欠席した学生は決められた予備日に振替えを行い、確実に実施してもらいます。実習日数が足りない場合は単位を取得できません。詳しくはオリエンテーション時に説明します。

6. Note

実習は新型コロナウイルス感染症予防対策を充分に行った上で実施します。3密を避け、手洗い、手掌消毒、マスク、フェイスガードをして実習を行います。体調不良、発熱時は無理に参加せず、「学生サポート」に連絡した上で欠席して下さい。

7. Schedule

- [1] オリエンテーション①：柔道整復基礎臨床実習2の目的、スケジュール、実習の進め方について説明します。また、身だしなみのチェック、心構えについてレクチャーします。
- [2] 臨床実習1/新規患者の対応法(初診から処置に至るまでの一連のながれ)について
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [3] 臨床実習2/再診患者の対応法(2回目、3回目以降の対応の違い)について
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [4] 臨床実習3/骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷の処置の流れについて①/症例分析 I
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [5] 臨床実習4/骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷の処置の流れについて②/症例分析 II
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [6] 臨床実習5/骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷の経過観察法について
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [7] オリエンテーション②/帝京八王子接骨院臨床実習の説明(交通手段、宿舎の利用方法、接骨院への行き方、食事について他)をします。
- [8] 臨床実習6/スポーツ外傷について(発生机序、種類等)
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [9] 臨床実習7/スポーツ外傷の種類(スポーツ別)について
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [10] 臨床実習8/スポーツ外傷と一般外傷の取り扱いの違いについて
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [11] 臨床実習9/スポーツ外傷の症例①/症例分析 I
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [12] 臨床実習10/スポーツ外傷の症例②/症例分析 II
予習：配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習：実習内容を記入、まとめます。
- [13] 豊里台シンポジウムに参加します(7月最終日曜日)。
予習：プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。
復習：予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。

- [14] 公益社団法人栃木県柔道整復師会主催学術講演会に参加します(7月中旬)。
予習: プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。
復習: 予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。
- [15] 公益社団法人栃木県柔道整復師会主催学術講演会に参加します(10月中旬)。
予習: プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。
復習: 予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。